

OBM マンスリー

2020.4月号 Vol.240

2020年4月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市西区江戸堀2丁目6番33号

江戸堀フコク生命ビル10F

TEL 06-4256-5371 FAX 06-4256-5375

Eメール osakabma@obm.or.jp

ホームページ www.obm.or.jp



わが社の

イチオシ!

株式会社 ワイテック

正社員からアルバイトに至るまで全員参加の「安全部会」、そして多能工へ

わが社は、清掃業務を主とした企業として、これまで数多くの現場を経験させていただきました。

松下幸之助さんの自叙伝に「百聞百見は、一験にしかず」とあります。

解釈は、各々持ちようですが、労働集約型のビルメンテナンス業界においてこの言葉は、「その通り!」と思うことが多いかと思います。

いろいろな失敗談やご迷惑をお掛けしたこと、わが社の礎であり、これからの人材に引き継がなければなりません。

企業の使命は、“人材”から“人財”にすること。

わが社では、年に4回(2・5・8・11月)「安全部会」と題し、当日は現場に人を一切入れず(お客様の希望される日であったとしても事情を伝え、ご理解をいただいております)、参加者は、正社員からアルバイトに至るまで全員参加で、「安全」について話し合い、共有いたします。

特徴のひとつとして、内容を管理職が構成するのではなく、作業に直接携わり、実体験をしている従事者ひとりひとりが部会までに資料を作



成し、プレゼンを行うところです。

「安全について」「道具の管理について」「道具の整備について」「鍵の保管方法・管理について」「新商品の紹介」「剥離汚水について」「身だしなみについて」などなど。

近年では、得意先様をはじめ、いろいろなお客様を招待し、ご好評いただいております。

また、設立当初より共に働き、歩んできた経験年数20年以上の40代前半組から、15年以上20年未満の30代後半組、10年以上15年未満の30代前半～20代後半組、そして新入社員、と幅広い世代の人材が集まっております。諸先輩方が「過去のクレームや事象」を伝承し、追体験する。一方で若者たちが中心となって新商品の研究に取り組み、新商品に関する技術を諸先輩方に伝え、体験し、周知しております。

現在で、第21回目となりました。

今年度から、「技術部会」を立ち上げます。年2回(4・10月)行う設定で、いままでは複合していた部会の内容を完全に切り分け、「安全の会」「技術専門の会」とし、品質を高めるべく一段と深耕していきます。

第1回目の内容は、原点回帰し「床定期清掃の基礎知識」「エアコン洗浄の基礎知識」を盛り込み開催します。

ひとつの部門に特化する人財を作る一方で、その技術を周知し、全員が多能工になる為に、これからは会社一丸となり、社会に貢献できるよう、尽力してまいります。

常務取締役 高岡 和央

ズームアップ

経営委員会の活動

経営委員会は「企業力の向上」を年間テーマとして取り組んでいます。毎月の定例会議では、一般議題とともに、今年度より来年度にかけてBCPの普及活動、マナー研修講座開催、SDGs推進、災害協定に関する事業について取り組むことを決めました。

I. 月例会議の開催

毎月第4火曜日を基本として月例会議を開き、①全国協会からの通達文書の仕分け、②大阪協会理事会での審議事項を確認しています。

さらに前文でも述べたBCP策定講座とマナー研修については担当者を分けて協議しています。(BCP・マナーの取り組みは後述)

II. BCP策定講座

従来のBCP講座は震災や水害発生時を想定したものでしたが、今後は他に発生する可能性のある有事(新型コロナウイルス感染症など)に特化した内容の講座又は講演を、既に自社でBCPを策定されている企業様向けに開催することを検討しています。

また、会員企業各社で策定されているBCPの、経営に関わる事項について、解決に導く相談窓口を委員会内に設置致します。

III. マナー研修

今年度も引き続きオフィスリバーの川崎代表によるマナー研修を実施します。前年度までに参加頂いた方を対象としたスキルアップ講座の開催も検討いたしましたが、今年度は見送り、次年度以降に開催する事となりました。今年度の研修内容は現在調整中となっています。

IV. SDGsの推進

持続可能な開発目標(SDGs)についての知識を深め、OBMとしてどのような目標を立てて活動できるかを協議し、会員企業様全体に普及させてまいります。

V. 災害協定に関する事項

大阪府との災害協定をより発展させるための方法として、有事の際に近隣県との協力体制を構築することを目指して活動致します。

VI. その他

その他の活動としては、大阪ビルディング協会との交流を継続するために、大阪ビルメンテナンス協会主催の講演会への参加の呼びかけを行っています。また、大阪ビルディング協会主催の経営セミナーや講演会に積極的に参加する事で、相互の情報を共有する事に努め、会員企業に有益な情報を発信してまいります。

(経営委員会 委員長 脇 阪 康 弘)

2020年度 第9回 理事会

3月30日(月) 協会会議室

1. 審議事項

- ①2019年度事業報告(案)2020年度事業計画(案)収支予算(案)／承認
- ②正会員入会について
 - ・株式会社イエス・セントラルオフィス／承認(5月入会)
- ③旅費交通費(理事会・委員会部会他)の精算について／承認

2. 報告事項

- ①全協報告
 - ・2020年度事業協力者表彰(大阪協会)
 - ・全協ウィルス対応及び全協会員支援施策について(会費減額処置)
 - ・ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験の応募状況
 - ・2020年度緑十字賞の表彰候補推薦について
 - ・2019年度社会貢献活動支援(助成)について
- ②一般報告

・退会

- (正会員) ㈱エイコーサービス(吸収合併のため)
- (正会員) 渡辺興業㈱(事業廃業のため)
- (賛助会員) スリーエムジャパン㈱(会社方針のため)

・2020年度総会について

5月27日(水)実施予定(国際会議場)とするが、終了後の懇親会について検討

- ・大阪市入札契約制度改正について4/1～

③委員会部会報告

- ・委員会部会委員変更について

④その他

- ・「SDGs」達成に向けて
- ・4月以降委員会・部会・セミナー等の開催について

3. 今後の予定

開始-ビルクリーニング科通信訓練-1級技能士コース/

会員だより

●代表者変更

〔正会員〕

- ・株式会社よろずや企画(新) 代表取締役社長 古木 耕平様
- (旧) 代表取締役 古木 秋男様(古木秋男様は相談役に就任)(2020年4月1日付)

●会員登録名、代表者役職変更

〔正会員〕

- (新) 株式会社大阪ダイケンビルサービス 代表取締役 出本 裕治様
- (旧) 株式会社ダイケンビルサービス 大阪支店 取締役関西総括 出本 裕治様(2020年4月1日付)

●退会

〔正会員〕

- ・株式会社エイコーサービス ※エス・シー・ビルサービス西日本株式会社と合併の為(2020年3月31日付)

- ・大阪中央警備保障株式会社(2020年3月31日付)

- ・渡辺興業株式会社(2020年3月31日付)

〔賛助会員〕

- ・スリーエムジャパン株式会社(2020年3月31日付)

委員会・部会

広報委員会

4月21日(火)出席者3名 協会会議室
議案①「OBMマンスリー2020年4月号」の編集

議案② こみゆにけ〜しゅんず盛夏号について
※本委員会はLINEビデオ通話によるWEB会議により実施した。

近畿地区本部だより

- 全国ビルメンテナンス協会の運営する試験・講習会・セミナー等の実施予定について
- 試験・講習会・セミナー等の実施予定について

て、中止・延期・予定通り行う等、詳細は全国協会ホームページでご確認のほどよろしくお願い致します。

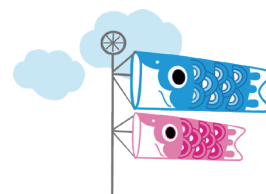
訓練センターだより

●「2020年度1級技能士コース通信訓練ビルクリーニング科学科専攻科」のご案内

- ・受付期間 5月8日(金)まで
- ・実施時期 2020年6月～2021年3月
- ・受講料 63,800円(消費税込)

※受講資格等詳細は、(一財)建築物管理訓練センター ホームページをご確認ください。

<https://www.bmtc.or.jp/2020/04/10/募集>



講習会お知らせ

教育センターだより

(公財)日本建築衛生管理教育センター講習会
予定

●清掃作業監督者(再)

受付期間 2020年4月16日(木)～30日(木)

実施期間 2020年6月10日(水)

2020年6月17日(水)

●清掃作業監督者(新規)

受付期間 2020年4月16日(木)～30日(木)

実施期間 2020年6月11日(木)～12日(金)

●ダクト清掃作業監督者(再)

受付期間 2020年4月23日(木)～5月12日(火)

実施期間 2020年6月18日(木)～19日(金)

●空調給排水管理監督者(新規)

受付期間 2020年5月26日(火)～6月8日(月)

実施期間 2020年7月14日(火)～15日(水)

●統括管理者(新規)

受付期間 2020年6月2日(火)～15日(月)

実施期間 2020年7月20日(月)～22日(水)

●建築物環境衛生管理技術者

受付期間 2020年6月11日(木)～17日(水)

実施期間 2020年8月18日(火)～9月4日(金)

●統括管理者(再)

受付期間 2020年6月16日(火)～29日(月)

実施期間 2020年8月5日(水)～6日(木)

●空調給排水管理監督者(再)

受付期間 2020年6月17日(水)～30日(火)

実施期間 2020年8月7日(金)

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財
団法人日本建築衛生管理教育センターへ。

(ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、TEL 06-6836-6605)

★☆ 公益財団法人日本建築衛生管理教育 センターホームページより ☆★

2020年6月に開催を予定しております各種講習会につきましては、日程表の通り受付を開始いたします。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、開催について変更・中止等も考えられますのでご了承くださいませようお願いいたします。

また、受講決定の通知につきましては、講習会開始の2週間前頃に発送する予定です。

有事の際の緊急対応について思う

理事 山辺 靖彦

組織が危機的な事態に直面した時、トップはその事態から脱するために、「最善の手」を尽くさなければならない。いろんな選択肢の中から、選ぶことは非常に困難だ。

自分が下した選択が最善であるかどうかは、危機的状況を脱した後、結果として現れる。

今回の新型コロナウイルスの脅威が報じられ、世界のトップが下した決断と、日本がとった対応とでは、新型コロナウイルスの封じ込めという目的は一緒でも、「最初のアクション」とその後の動きを見てみると、違いがハッキリと分かれた。

新型コロナウイルスという未知なる脅威を前に、中国や欧米諸国は「いち早く」かつ「分かりやすく」「目に見えるような」対応を行った。危機に関するアクションが本当に早い。

避難・隔離・情報・メッセージが明確だ。欧米の組織は、危機的状況における意思決定の際、「直近に起こると考えられる最悪のケース」を想定して対応している。つまり、「何

を守るか」を明確にし、最短距離で走るための意思決定を行う。その後、状況を見ながら修正していく。また情報発信においても、自分たちの決定やスタンスを「大げさ」なくらい明確にアピールする。今回の各国での対応は、新型コロナウイルスとの「戦争」と表現し、まるで戦時下の戒厳令のようだ。彼らにとっては「何もやっていない」というのは、リーダーとして最悪な評価となってしまう。

一方、日本では時間を掛けて、最適な答えを導き出そうとする。組織として下した判断が、間違っただけにならないように、あらゆる可能性を考え、「できるだけ全員が納得できるような状態」で進めていく。よく言えば、状況を正確に判断し、国民にパニックを起こさせないように、段階を踏んで物事を進めている。この「最善の手」を導き出すための意思決定のアプローチの違いは、結果につながるまでの時間軸(短期・中長期)の違いにあるように思われる。

早いからいい、遅いから悪いとは一概に言えない。その答えは、今回の新型コロナウイルスの終息を迎えた時に分かるだろう。願わくは、日本がとった対応が良かったと、後世に記録されることを願う。

KKCお薦め研修教材(令和2年4月10日)

KKCでは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため講習を中断しています。会員企業様も、社内教育の中断を余儀なくされているのではないのでしょうか。

「密閉・密集・密接を避けねばならない」「でも、勉強を止めてはいない」という時は、テキストを渡して「自習してください」ということも多々あるかと思います。しかし、テキストは読み始めると眠気が…ということも多いですので、DVD教育はいかがでしょう。視覚に訴えると理解しやすく、眠気も飛びます。

KKCでは、ビルクリーニング部会で企画・制作されたDVDを販売していますので、ぜひご活用ください。

～今こそ、現場責任者の育成を～

「ピカタンと学ぼう! 新任現場責任者の心得」

新任の現場責任者に身に付けてほしい項目を、わかりやすく映像にまとめました。

現場責任者の立場と役割という基本事項、クレームや事故など現場で起きる様々な出来事への対応の手順、注意点やインスペクションの方法など、どの現場の責任者にも必要な事柄をドラマ形式で具体的に説明しています。現在、全ての



企業で重要な対策事項である、守秘義務、SNSへの投稿やハラスメントなどについても紹介。映像で見ることにより理解しやすくなっています。(DVD1枚/62分)

～外国人教育(ベトナム)はこれ～

「ピカタンと学ぼう! ビル清掃の基本」

日常清掃時に使用する資機材の正しい使い方、作業のポイント・注意点を身に付け、効率よく安全に、仕上がり状態よく作業を行うことのできるプロのクリーンクルーを育成するための教育用DVDです。業界で初めてのベトナム語版も付いていて、外国人技能実習生の教育用などにもお使いいただけます。(DVD2枚組/日本語版・ベトナム語版/各82分)



申込・問合せ先: 一般社団法人関西環境開発センター(KKC) 教育訓練部

電話: 0116-4256-5520

FAX: 06-4256-5521

E-MAIL: bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL: <http://www.bmkkc.or.jp/>

O B M行事予定

4月	25	土	
	26	日	
	27	月	ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験【中止】
	28	火	〃
	29	水	昭和の日 全協「新型コロナウイルス感染症『使える制度』選択・申請のコツ」WEBセミナー
5月	30	木	ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験【中止】
	1	金	〃
	2	土	
	3	日	憲法記念日
	4	月	みどりの日
	5	火	こどもの日
	6	水	振替休日
	7	木	ビルクリーニング技能検定基礎級
	8	金	〃
	9	土	
	10	日	
	11	月	〃
	12	火	労務委員会 KKCポリッシャー基本実技講座【中止】
	13	水	ビルクリーニング技能検定基礎級
	14	木	〃
	15	金	〃
	16	土	
	17	日	
	18	月	ビルクリーニング技能検定随時3級
	19	火	〃
	20	水	
	21	木	経営委員会 広報委員会 公益・契約委員会【中止】
	22	金	公益アビリンピック審査員打合せ 賛助会世話人会(大阪駅前第2ビル)【中止】 KKC派遣元責任者講習【中止】
	23	土	
	24	日	

大阪市へ レインウエアを寄付

大阪市の松井市長が、医療現場の防護服不足に伴って不要になった雨合羽の提供をひろく市民に求められていましたので、(一社)大阪ビルメンテナンス協会では、レインウエア(新品120着)を、早々に大阪市役所総務課に提供させて頂きました。

レインウエアは公益・契約委員会が、天神祭ボランティア用に用意されていたものです。公益・契約委員会の福田委員長はじめ、ご協力頂きました皆様、有難うございました。

正会員・賛助会員にむけた 会員支援緊急措置について

(一社)大阪ビルメンテナンス協会では、新型コロナウイルス感染拡大対応で日々、御苦労されています全会員(正会員・賛助会員)企業の皆様方に、少しでもご支援出来るよう、今回、マスクと手指消毒液を無償で配布させて頂きます。

詳細は別途、全会員企業様宛にFAXでお知らせさせて頂きます。

各会員企業様におかれましては、厳しい経営環境が続いておりますが、(一社)大阪ビルメンテナンス協会一丸となって、頑張っていきたいと願っております。

2020年度天神祭神輿巡行・清掃ボランティア 開催中止について

平素は協会活動にご理解・ご協力を頂き誠に有難うございます。

このたび、新型コロナウイルス感染拡大の深刻化および緊急事態宣言発令に伴い、大阪天神祭の開催中止が決定いたしました。それを受けて、例年7月23日～7月26日にかけて会員企業の皆さまにご協力いただいております、天神祭神輿巡行・清掃ボランティアも中止となりましたことをご報告させていただきます。

参加をご予定くださっておられた皆様には誠に申し訳ございません。心より深くお詫び申し上げます。

今後とも当協会の活動にご協力くださいますよう何卒どうぞよろしくお願いいたします。

公益・契約委員会
委員長 福田 久美子

おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの
投稿を募集しています

- 題材・・・自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
- 字数・・・15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

編集雑感

在宅勤務

新型コロナウイルス対策として4月6日安倍首相が緊急事態宣言を発令した。不要不急の外出は避けるようにとの要請だ。ビルメン業界の仕事はほぼ外出を避けられない。現場従事者は勤務先施設の状況に応じた勤務体制が指示された。施設ごとに営業時間変更や臨時休業の連絡が随時入り、業務シフト変更やスタッフへの連絡等に振り回される事となった。当方は担当施設もあるが営業担当のため他の社員よりはましな状態であった。勤務に関しては変則的な在宅勤務を実

施する事とした。出社の必要の無い日に限っての在宅勤務だ。

以前勤めていた会社でも直行直帰業務をしていたが、昼間は営業先を訪問しており昼間自宅で仕事をする事は無かったので少し戸惑いがあった。

在宅勤務前日重たいノートパソコンを自宅に持ち帰った。初日朝、必要な資料を閲覧する事ができず片付けたい仕事の半分以上は出来なかった。翌日からはほぼ問題はなかったのだがメールに添付が出来なかった。セキュリティの関係なのか当方には分らないが見積書も送れない状態で困った。昔人間でITに弱く、もしかしたら単にやり方が分らなかっただけかも知れない。

家内は昼食を作る手間が増えたと愚痴をこぼしている。愛犬も家にいるなら遊んでくれとラブコールを送ってくる。当方3日目にして在宅勤務に疲れてしまった。

営業先である得意先も在宅勤務をする企業が増えてきた。お客様は若い方が多いので当方と違い在宅勤務を満喫しているようだ。会社に行かなくていいので時短になっていると言っていた。

ゴールデンウィークが近づいて来たが今年は旅行にも行けそうもない。早く新型コロナウイルス問題が終息してくれるのを心待ちにしている。

(T. H)